



市政に対する一般質問

令和8年6月22日作成

(発言順序は抽せんによる)

発 言 日	発言 順序	発 言 者	質問の要旨 掲載ページ
6 月 2 9 日 (月)	1	関 根 守 男	1
	2	高 橋 健一郎	2
	3	諸 根 善 昭	3
	4	山 田 孝 夫	4
	5	秦 邦 雄	5
6 月 3 0 日 (火)	6	山 田 慎太郎	6
	7	菊 池 義 人	7
	8	関 根 香 織	8
	9	榎 本 菜 保	9
	10	湯 谷 百合子	10
7 月 1 日 (水)	11	鈴 木 貴美子	11
	12	豊 嶋 遥	12
	13	齋 藤 昌 司	13
	14	深 田 康 孝	14
	15	近 藤 純 枝	15

発言日 6月29日（月）

発言順序 1番 ～ 5番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
1	関 根 守 男 (はすだ政和会)	1 公立保育園について (1) 待機児童の現状は。 (2) 障がいがある児童の受け入れの現状は。 (3) アレルギーがある児童への対応は。 (4) 完全給食の検討状況は。 (5) 黒浜保育園について (ア) 老朽化対策の検討状況は。 (イ) 隣接する道路（市道1364号線）を改良する考えは。	市長 教育長 担当部長
		2 公共施設の使用料について (1) 現状は。 (2) 使用料の見直しについて (ア) 基本的な考え方 (イ) 対象とする範囲 (ウ) 使用料の算定方法 (エ) 減額及び免除 (3) 今後の進め方は。	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日 6月29日(月)

発言順序 1番 ～ 5番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
2	高 橋 健一郎 (公明党)	1 スマホを使った映像通報システム導入に向けて (1) 119番通報時の対応について (ア) 現状は。 (イ) 通報者への応急手当指導は。 (2) 映像通報システムについて (ア) どのようなシステムか。 (イ) 近隣消防の導入状況は。 (ウ) 高齢者が利用する場合の対応は。	市長 消防長
		2 埋蔵文化財について (1) 市の現状認識は。 (2) 市民への周知と情報発信は。 (3) 先進事例を踏まえた活用は。 (4) 学校教育との連携は。	市長 教育長 担当部長

発言日 6月29日(月)

発言順序 1番 ～ 5番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
3	諸 根 善 昭 (日本共産党)	1 上下水道事業について (1) 水道管の漏水の現状と抜本的な対策は。 (2) 老朽下水道管の現状と対策は。 (3) 利用者に過大な負担をかけずに下水道事業の安定した維持を (ア) 下水道使用料を値上げする答申を受けて今後の対応はどう していくのか。 (イ) 値上げが平均36%なのに使用量20m ³ で50%と値上げ 幅が最大なのはなぜか。 (ウ) 物価高騰のなかで下水道使用料の値上げはやめるべきでは ないか。	市長 担当部長
		2 市民の足の確保に向けて本格的な取組を (1) 高齢化が急速に進むなかで公共交通の現況と課題は何か。 (2) 公共交通に関する市の主な施策とその効果はどのようなもの か。 (3) 先進例に学び、デマンド交通導入の本格的検討を始めるべき ではないか。	市長 担当部長

発言日 6月29日（月）

発言順序 1番 ～ 5番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
4	山 田 孝 夫 (公明党)	1 土のうステーションについて (1) 土のうについて (ア) 現状の活用状況は。 (イ) 備蓄場所と備蓄数は。 (ウ) 運搬、設置の方法及び手順は。 (2) 使用済みの土のうについて (ア) 回収方法と処分方法は。 (イ) 課題は。 (3) 土のうステーションについて (ア) 設置状況は。 (イ) 設置に関する要望は。 (ウ) 設置の考えは。 (4) 今後の課題について (ア) 設置場所の選定と設置数は。 (イ) 設置費用は。	市長 担当部長
		2 犬のふん害対策について (1) 犬のふんの苦情について (ア) 苦情の件数と状況は。 (イ) 対策は。 (ウ) 課題は。 (2) イエローチョーク作戦について (ア) 効果に対する認識は。 (イ) 近隣市町の導入状況は。 (ウ) 導入の考えは。 (エ) 課題は。	市長 担当部長
		3 図書館について (1) 電子図書館について (ア) 検討状況は。 (イ) 課題は。 (2) 公衆無線LANの導入検討状況は。 (3) 図書除菌機の導入検討状況は。 (4) 視覚障がい者へのサービスについて (ア) 現状のサービス内容は。 (イ) 点字図書数は。 (ウ) サピエへの加盟の考えは。 (エ) 課題は。 (5) 図書館カードについて (ア) 有効期間2年の理由は。 (イ) アプリによる代替の考えは。 (ウ) 課題は。	市長 教育長 担当部長

発言日 6月29日(月)

発言順序 1番～5番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
5	秦 邦 雄 (市民クラブ未来)	1 障がい児通所給付費支給申請と手続きについて (1) 障がい児通所給付費に係る2度の交付決定について (ア) 当該制度の概要は。 (イ) 2度の交付決定が行われた事案は。 (ウ) 発生理由は。 (エ) 類似事案は。 (オ) 防止策は。 (2) 情報管理や公文書管理について((1)に関連して) (ア) 庁内業務における個人情報閲覧・開示に関する規定等や 実態は。 (イ) 公文書の管理について、規定等や指導は。	市長 教育長 担当部長
		2 災害における共助について (1) 共助とは。 (2) 共助の重要性の認識は。 (3) 自治会等における自主防災活動について (ア) 活動実態と課題は。 (イ) 市の対応は。 (ウ) 今後は。 (4) 非自治会員等による自主防災活動について (ア) 実態は。 (イ) 課題と対応は。	市長 消防長 担当部長

発言日 6月30日（火）

発言順序 6 番 ～ 10 番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
6	山 田 慎太郎 (無会派)	1 商工振興に関して (1) 現状は。 (2) 市内業者の育成は。 (3) 中小企業・小規模企業振興基本条例の検討は。 (4) 今後の取組は。	市長 副市長 担当部長
		2 空き家対策に関して (1) 蓮田市空家等対策計画とは。 (2) 市内の潜在的な空き家数の把握は。 (3) 所有者の確認方法は。 (4) 空き家を購入するまでの流れは。 (5) 空き家を資源に変える取組は。	市長 副市長 担当部長

発言日 6月30日（火）

発言順序 6番 ～ 10番（発言順序は抽せんによる）

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
7	菊 池 義 人 (市民クラブ未来)	1 小学校・中学校のトイレ改修及びエアコン設置について (1) トイレの洋式化について (ア) 現在の便器の状況は。 (イ) 令和8年度以降の計画は。 (ウ) 洋式化を進めるうえでの課題は。 (2) 体育館及び給食棟のエアコンについて (ア) 山口市長2期目での取組は。	市長 教育長 担当部長
		2 都市計画道路及び幹線道路の整備について (1) 蓮田駅西口通線の開通に向けて (ア) 現在の進捗状況は。 (イ) 完成目標年度は。 (ウ) 課題と対応は。 (2) 蓮田駅東口黒浜線について (ア) 埋蔵文化財発掘調査の状況と結果は。 (イ) 上下水道整備工事の進捗状況は。 (ウ) 完成予定年度及び完成に向けての問題点は。 (3) 前口山ノ内線の計画は。 (4) 広域幹線道路の現状及び今後の計画は。 (5) 地域幹線道路で現在実現に向けて計画しているものは。	市長 担当部長
		3 地下鉄7号線の延伸について (1) 市としてのビジョンは。 (2) 駅設置の費用はだれが負担するのか。	市長 担当部長

発言日 6月30日(火)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
8	関 根 香 織 (はすだ政和会)	1 ごみ処理行政について (1) 蓮田白岡衛生組合の運営に関して、市の関与と責務は。 (2) ごみ排出量と処理経費について (ア) 市民1人あたりのごみ排出量の推移は。 (イ) 市民1人あたりのごみ処理に係る経費の推移は。 (3) 廃棄物減量等推進審議会での審議内容は。 (4) 社会情勢(物価高騰・中東情勢によるナフサ不足・世帯構成の多様化等)を踏まえた指定ごみ袋の在り方について (ア) 供給状況は。 (イ) 指定ごみ袋製造に係る業務経費の推移は。 (ウ) 指定ごみ袋の価格や規格見直しについての検討状況は。 (エ) 市民生活を支えるための支援策や地方創生臨時交付金を活用した施策の検討状況は。	市長 担当部長
		2 小・中学校トイレの洋式化・乾式化について (1) 現在の洋式化・乾式化の改修率を踏まえ、市が認識する課題は。 (2) トイレ環境が児童生徒の学校生活や健康面に与える影響について、市の認識は。 (3) 今後の改修予定と令和9年度末の改修率見込みは。 (4) 次年度以降の学校施設環境改善交付金の申請状況は。 (5) 第6次総合振興計画への反映に係る検討状況は。	市長 教育長 担当部長

発言日 6月30日(火)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
9	榎 本 菜 保 (日本共産党)	1 蓮田駅周辺の利便性向上とにぎわい創出を (1) 駅周辺地区の計画上の位置づけは。 (2) 駅東口周辺地区について (ア) 大型商業施設や店舗の閉館・閉店に対する市の対応と今後の展望は。 (イ) 建物の新築・増改築時の市の対応は。 (ウ) 駅ロータリーの一時駐車スペース増設の改修は。 (3) 駅西口周辺地区について (ア) トイレの設置は。 (イ) 駅改札の駅舎1階への設置は。 (ウ) 店舗の閉店に対する市の対応と今後の展望は。 (4) 第一岩槻踏切内の歩道整備の進捗状況は。 (5) 駅周辺の利便性向上とにぎわい創出のための新たな施策構築についての市の考えは。	市長 副市長 担当部長
		2 子どもと保護者の安心を支える伴走型の不登校支援を (1) 不登校の現状と推移は。 (2) 各相談・支援事業の現状と課題及び展望は。 (3) 新たに導入予定の不登校支援事業の概要と展望は。 (4) 教育支援センター(エコー)の機能強化と拡充について (ア) 通室申請者の現状と利用状況は。 (イ) 各中学校区への配置は。 (ウ) 心理専門職の配置による相談対応は。 (5) フリースクール等への通学に対する補助金支給は。	市長 教育長 担当部長

発言日 6月30日(火)

発言順序 6番～10番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
10	湯 谷 百合子 (無会派)	1 山口市長の公約について (1) 市長公約の第6次総合振興計画への反映は。 (2) 公約「先を見据えたまちづくり」について (ア) 地下鉄7号線の延伸誘致における市長の構想は。 (イ) 地下鉄7号線の延伸誘致のために必要なことは。 (ウ) 県議会一般質問における大野知事答弁「蓮田までの延伸については熟度が異なる」をどう理解したか。 (エ) 4年間での取組内容は。 (3) 公約「賑わいあふれるまち」について「各拠点を活用した事業を実施し、賑わいをつくる」ための具体策は。 (ア) パルシー・ハストピア (イ) 蓮田駅周辺 (ウ) 蓮田サービスエリア	市長 担当部長
		2 第6次総合振興計画における市民意識調査の反映について (1) 市民意識調査結果は、どのように総合振興計画に反映されるのか。 (ア) 満足度が低い項目は。 (イ) 優先度が高い項目は。 (ウ) 優先度は高いが、満足度が低い項目は。	市長 担当部長

発言日 7 月 1 日 (水)

発言順序 11 番 ~ 15 番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
11	鈴 木 貴美子 (公明党)	1 保育施設における保護者と保育士の負担軽減について (1) おむつの取扱いについては。 (2) 保護者や保育士の負担軽減となる、おむつのサブスクリプションサービス (=サブスク、定額使い放題サービス) やコットベッド (昼寝用簡易ベッド) の導入について (ア) 近隣の導入状況は。 (イ) メリットとデメリットは。 (ウ) 保護者・保育士・事業者からの声は。 (エ) 市の考えは。 (3) 保育業務支援システムについて (ア) 現状は。 (イ) 課題は。 (ウ) I C T を活用した保育士の働きやすい環境づくりと人材確保についての考えは。	市長 担当部長
		2 HPV ワクチンについて (1) 年代別の接種率は。 (2) 令和 7 年度、令和 8 年度の対象者への周知は。 (3) 接種率向上のための取組は。 (4) 男性へのワクチン接種の必要性については。 (5) 男性へのワクチン接種費用助成についての考えは。	市長 担当部長
		3 高齢者肺炎球菌ワクチンについて (1) これまでの接種率は。 (2) 70 歳以上の肺炎による死亡者が多いことについての認識は。 (3) 令和 8 年 4 月から定期接種に使用されるワクチンが、23 価肺炎球菌多糖体ワクチンから 20 価肺炎球菌結合型ワクチンに変更された。効果・安全性・費用対効果等について、国からはどのような説明があったのか。 (4) 制度の狭間にある高齢者への支援の必要性については。 (5) 接種率向上のための取組は。	市長 担当部長
		4 妊産婦や乳幼児の避難所整備について (1) 現状は。 (2) 課題は。 (3) 「母子専用避難所」設置の必要性については。	市長 担当部長

発言日 7 月 1 日 (水)

発言順序 11 番 ~ 15 番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
12	豊 嶋 遥 (はすだ政和会)	1 再配達削減の推進について (1) 本市の取組は。 (2) 近隣市町の取組は。 (3) 再配達削減による効果は。 (4) 宅配ボックスの設置推進について (ア) 埼玉県集合住宅宅配ボックス設置補助事業の概要は。 (イ) 本市の宅配ボックス設置推進についての考えは。 (5) オープン型宅配便ロッカーの設置について (ア) 民間事業者との連携についての考えは。 (イ) 公共施設へのオープン型宅配便ロッカー設置についての考えは。	市長 副市長 担当部長
		2 蓮田サービスエリアへの高速バス停留所設置について (1) 現状は。 (2) J R 蓮田駅と蓮田サービスエリアの接続状況は。 (3) サービスエリアやインターチェンジ等への高速バス停留所設置事例についての認識は。 (4) バス事業者からの問い合わせ状況は。 (5) N E X C O 東日本との連携状況は。 (6) 設置により期待される効果は。 (7) 上り線への降車及び下り線からの乗車を可能とする高速バス停留所設置の可能性は。	市長 担当部長

発言日 7月 1日(水)

発言順序 11番～ 15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
13	齋 藤 昌 司 (はすだ政和会)	1 蓮田北小学校に係る諸課題について (1) 通学路市道633号線・628号線の拡幅要望に対する 取組は。 (2) 体育館東側学校用地が道路になっているが、このままで 良いのか。 (3) 国有地の借用契約について (ア) 継続した理由は。 (イ) 払下げ交渉をしなかった理由は。 (ウ) 今後の考えは。 (4) 体育館トイレの改修について (ア) 現状は。 (イ) 今後の対策は。	市長 副市長 教育長 担当部長
		2 小・中学校体育館のLED化と空調整備について (1) LED化のスケジュールは。 (2) 中学校体育館へのエアコン導入スケジュールは。 (3) エアコン導入後の評価方法は。 (4) 小学校体育館への導入スケジュールは。	市長 副市長 教育長 担当部長

発言日 7月 1日(水)

発言順序 11番 ~ 15番 (発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
14	深 田 康 孝 (日本共産党)	1 憲法9条の立場にたった平和行政・平和教育について (1) 平和行政の実績と現状について (ア) 平和の映画会など、市の平和行事の実績や市民の参加状況は。 (2) 平和行政の位置づけについて (ア) 市の平和行事への関わりは、どのような位置づけか。 (イ) 市民から平和行政に対しての意見・要望は。 (3) 憲法教育の現状について (ア) 義務教育において、憲法の学習はどのように行われているのか。 (イ) 「憲法は国民を縛るものではなく、権力を縛るものである」という立憲主義の考え方は、どの学年・どの教科で、どのように教えられているのか。 (ウ) 憲法9条の成り立ちと歴史的背景は、授業の中でどの程度扱われているのか。 (4) 安全保障・防衛に関する教育の現状について (ア) 日本の防衛費の規模や、国家予算・GDPに占める割合といった客観的なデータを用いた教育は行われているのか。 (イ) 「抑止力」や「軍備増強」といった概念について、生徒が多角的に、事実に基づいて考える機会は設けられているのか。 (5) メディアリテラシー教育の現状について (ア) 特定の主張をうのみにせず、根拠を基に自分で考える力を育む教育について、現状と課題をどう捉えているのか。 (イ) メディアリテラシー教育は、どのように取り組んでいるのか。 (6) 平和教育の連携について (ア) 戦争展や平和大行進などのイベントを通して、市民団体と、学校での平和教育は、どのように連携しているのか。	市長 教育長 担当部長
		2 介護保険制度改定と保険者としての蓮田市の取組について (1) 2024年度介護報酬改定以降、市内訪問介護事業所について (ア) 事業所数の推移は。 (イ) 廃業等の話の有無は。 (2) 市内地域密着型サービス事業所等に対する運営指導について (ア) 実施状況と未実施事業所への指導の対応状況は。 (イ) 事業所の適正な運営のための指導は。 (3) 介護人材確保等に関する現状の具体的な取組と第10期介護保険事業計画での策定は。	市長 担当部長

発言日 7月1日(水)

発言順序 11番～15番(発言順序は抽せんによる)

発言 順序	発 言 者 (所属会派)	質 問 項 目 と 要 旨	答 弁 を 求める者
15	近 藤 純 枝 (はすだ政和会)	1 公共施設の予約方法と今後の在り方について (1) 公共施設予約システム利用者登録申請について (ア) 現状は。 (イ) 一括登録で一元化できないか。 (ウ) 申請から登録完了まで時間を短縮できないか。 (エ) 公園バーベキュー等の手続きを公共施設予約システムでデジタル化できないか。 (2) 利用料のキャッシュレス化について (ア) 中央公民館等で試験導入した後の現状は。 (イ) 課題は。 (ウ) 今後の予定は。 (3) 公共施設の在り方を今後どのように検討していくのか。	市長 担当部長
		2 投票率向上の取組について (1) 投票率低下の現状と市の認識並びに対策は。 (2) 高齢者・身体が不自由な方への投票支援について (ア) 投票所までの移動が困難な方への支援は。 (イ) 病院や在宅で寝たきりの方への支援は。 (ウ) 介護施設等利用者への投票環境の整備は。 (3) 子どもたちの政治・選挙への関心を高める施策について (ア) 学校教育における取組は。 (イ) 選挙実務における取組は。 (4) 投票率向上のための新たな取組について (ア) 広報はすだを活用した選挙公報の全戸配布の可能性は。 (イ) 期日前投票所の増設の可能性は。 (ウ) 電子投票の導入の可能性は。	市長 選挙管理委員 会事務局長 担当部長
		3 デジタル教科書の導入と取組について (1) 現状について (ア) 導入の状況は。 (イ) デジタル教科書の活用の現状は。 (ウ) I Tリテラシーの現状は。 (2) I C T機器の対応について (ア) デジタル教科書導入による学習効果の事例は。 (イ) I C T活用を支える教員研修は。 (ウ) 機器トラブルの対応は。 (3) 今後について (ア) 教育アプリの活用計画は。 (イ) 情報格差解消の取組は。	市長 教育長 担当部長